	通常評		評価)					
事務事業名	各種ス	ポーツ大会、	教室開催事業			事業開	始年度 平	成26年度
担当課	教育委	員会 スポー	-ツ振興課		担当者	岡:	本 崇男	
■事業の執行計								
	政策	03	文化薫る心豊					
総合計画体系	施策	04	充実した生涯					
	基本事		生涯スポーツ					
事業の目的	年齢、	体力、技術に	応じたスポーツ・	・レクリエ-	ーション活動 <i>0</i>)充実支援		
事業の概要	等の事	業を行う。	の促進及び健康増	曽進を図る7	ため、ニュース	スポーツ教室、	市民ハイキン	, グ
■事業実施結果	【実施	(Do)						
		年度	5年度		6年	度	7年	度
事業費の推移	実績	責/当初予算	実績		実	績	当	初
		総事業費	2, 669		1, 5	49	2, 8	371
■前年度の事業		評価(Check)]					
	指標	培 :	票名称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度
	区分	181	未 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	辛匹	実績	実績	計画	計画
指標の推移	活動	各大会、教室等	の参加者数	人	1, 358	979	1, 200	1, 200
	評価	i ■達成、	既ね達成した (○多少は達	成した 〇達	成できず	•	•
達成度の		市民が各教	対室に参加し、ス	ポーツ活動	の促進及び健	康増進に繋が	った。	
評価と説明	説明							
見直し余地	判定	〇数年内(こ見直し可能 (●余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇余	€地なし	
		Action)	222 3 770	,,	C. C			
事業の方向性		し継続 ● 明	状どおり継続	〇廃止・	完了			
資源方向性	予算				業務量	○拡大 ●	現状 〇縮小	

事務事業調書(通常評	価事業 事後	(評価)						
事務事業名	市民体	「育祭開催事業				事業開	始年度 平	成26年度	
担当課	教育委	員会 スポー	-ツ振興課		担当者	岡	本 崇男		
■事業の執行計		画(Plan)】				•			
	政策	03	文化薫る心豊						
総合計画体系	施策	04	充実した生涯						
	基本事		生涯スポーツ						
事業の目的			を得て、スポーツ	ノ・レクリ:	エーションの普	予及発展と市民	ミ相互の親睦 と	≐明	
争未の日町	朗にして健全な市民生活を図る。								
事業の概要	市民のレクリエーション、スポーツ振興、地域間の交流を図るため、地区対抗の夏季球技大								
		秋季大会を開	催する。						
■事業実施結果	【実施	(Do)							
		年度 5年度			6年	度	74	丰度	
事業費の推移	実紀	実績/当初予算 実績			実績		当初		
		総事業費	5, 619		5, 30	04	6,	018	
■前年度の事業分析【評価(Check)】									
	指標	ti: t	漂名称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度	
	区分	181	宗口你	辛四	実績	実績	計画	計画	
指標の推移	活動	体育祭の市民参	加者数		2, 429	3, 177	3, 500	3, 500	
לוישו לסאקיםו	70.20	111111111111111111111111111111111111111			2, 120	0, 177	0,000	0,000	
	== /=		Intra I set I set	<u> </u>	F: / 65	D - L 18			
\ 	評価			多少は達		成できず			
達成度の			を会場に、さくら		を対象として	実施、スポー	ツ・レクリエ	.ーションの晋	
評価と説明	説明	及・発展、	市民相互の親睦	を凶れた。					
<u>見直し余地</u> 判定 ○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし									
	7 , I	Action)]	7.15.15.15.11.464.4-	<u> </u>	-				
事業の方向性			現状どおり継続	〇廃止・					
資源方向性	予第	算額 〇拡大	、●現状 〇縮小		業務量	○拡大	現状 〇縮小	\	

1 100 1 014 M.1 III 1	- I - F I		評価)					
事務事業名	さくら	市マラソンス	会開催事業			事業開	始年度 平	成26年度
担当課	教育委	員会 スポー	-ツ振興課		担当者	岡	本 崇男	
■事業の執行計								
	政策	03	文化薫る心豊	豊かな人材	の育成			
総合計画体系	施策	04	充実した生涯		社会の実現			
	基本事	第 01	生涯スポーツ					
事業の目的	市のス	ポーツ振興及	び活性化が図られ	iる。				
事業の概要	技役員	は、スポーツ	会場として4コー 協会・スポーツ推				業者に委託。	競
■事業実施結果	【実施	(Do)						
		年度	5年度		6年	度	7年	達
事業費の推移	事業費の推移 実績/当初予		実績		実績当初		当初	
		総事業費	13, 084		13, 5	13	17,	491
■前年度の事業分析【評価(Check)】								
	指標	指	票名称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度
	区分	181	未 口 你	丰匹	実績	実績	計画	計画
指標の推移	活動	大会申込者数		人	1, 242	1, 289	1, 400	1, 400
	評価	ī ●達成、	既ね達成した (○多少は達	成した 〇達	成できず		•
達成度の			全に参加できる大				るとともに、	健康の維持増
評価と説明	説明		ぶるものとなって					
見直し余地	判定	●数年内	こ見直し可能 (O余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇余	≷地なし	
■将来方向性【		Action)]					_	_
事業の方向性	〇見直	[し継続 ●明	見状どおり継続	〇廃止・				
資源方向性	予算	算額 ○拡大	、●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●	現状 〇縮小	

1 100 1 VIVE 1	通常評価		評価)						
事務事業名	スポーツ	'大会出場與	基励事業			事業開	始年度 平	成26年度	
担当課	教育委員	会 スポー	-ツ振興課		担当者	大.	東田枝		
■事業の執行計	画【計画	(Plan)				·			
	政策	03	文化薫る心豊	豊かな人材	の育成				
総合計画体系	施策	04	充実した生涯	E スポーツ	社会の実現				
1.5 [] [] []	基本事業	01	生涯スポーツ						
事業の目的			振興を図り、併せ			ぶ競技力向上 を	き目指す。		
事業の概要	付する。	して世界大	会・全国大会・関	東大会等々	∖出場した選⁵	手に対して奨励	か金(報償) る	を交	
■事業実施結果	【実施(Do)							
	白	F度	5年度		6年	度	73	年度	
事業費の推移	実績/当初予算 実績				実	績	<u> </u>	当初	
		事業費	1, 968		2, 6	60	2,	000	
■前年度の事業分析【評価 (Check)】									
	指標	+6+	票名称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度	
	区分	181	宗口你	中位	実績	実績	計画	計画	
指標の推移		東大会以上の 選手の人数	規模の大会へ出場し	人	134	157	170	170	
	評価	●達成、	既ね達成した ()多少は達	成した 〇遺	成できず			
達成度の		関東大会場	以上の規模の大会	へ出場した	:個人・団体へ	の支援を行う	ことにより、	市のスポーツ	
評価と説明	説明	振興発展と	:競技力向上を図	ることにつ	ながった。				
見直し余地	判定	〇数年内	こ見直し可能 (O余地はあ	るがまだ時間	が必要 ●分	≷地なし		
■将来方向性【	改善(Act	tion)]							
事業の方向性	〇見直し	.継続 ● 3	状どおり継続	〇廃止・	完了				
			: ●現状 〇縮小		業務量	○拡大●	現状 〇縮小		

	通常評	·価事業 事後	評価)						
事務事業名	氏家体	卜育館管理事業	ŧ			事業開	始年度 平月	成26年度	
担当課	教育委	₹員会 スポー	-ツ振興課		担当者	田伯	代 宏		
■事業の執行計	画【計					•			
	政策	03	文化薫る心豊	畳かな人材	の育成				
総合計画体系	施策	04	充実した生涯		社会の実現				
	基本事	事業 02	スポーツ施設	段の整備					
事業の目的	低料金	で健康増進の	ために利用される	,)					
争未の日的		安心・安全に施設を利用できる。							
車業の振声	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。								
事業の概要	日常的	」な管理作業は	、シルバー人材も	2ンターに	委託している。				
■事業実施結果	【実施	(Do)							
	年度 5年度				6年	度	7年	度	
事業費の推移	の推移 実績/当初予算 実績		実績		実行	績	当	初	
	総事業費 21,				17, 1	46	当初 16, 826		
■前年度の事業分析【評価(Check)】									
	指標	+6+	票名称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度	
	区分	1日1	宗口你	丰位	実績	実績	計画	計画	
指標の推移	成果	利用者数		人	59, 194	66, 899	67, 000	67, 000	
	評価	i ●達成、	既ね達成した ()多少は達	成した 〇達	成できず			
達成度の		利用者数点	が前年度及び当初	の計画より	も上回った。	特に、トレー	ニング室の利	用者が増加し	
評価と説明	説明						. —		
見直し余地	判定	○数年内	こ見直し可能	●余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇余	≷地なし		
■将来方向性【	改善(Action)]							
事業の方向性		夏し継続 ●現	見状どおり継続	〇廃止・	 完了				
資源方向性	予算	算額 〇拡大	、●現状 〇縮小		業務量	○拡大 ●	現状 〇縮小		

事務事業調書(評価)						
事務事業名	総合公	🕻 園プール開設	と事業 アルファイン					成26年度	
担当課	教育委	員会 スポー	-ツ振興課		担当者	笛 田·	代宏		
■事業の執行計	画【計	画(Plan)】			·				
	政策	03	文化薫る心豊						
総合計画体系	施策	04	充実した生涯		社会の実現				
	基本事	第 02	スポーツ施設	との整備					
事業の目的	多くの	市民がプール	を利用できる環境	きを整える。	,				
事業の概要		日から8月3 法:直営	1日までの間で市	ī長が定め <i>.</i>	る期間				
■事業実施結果	【実施	(Do)							
		年度	5年度		6年	- 度	7年	F度	
事業費の推移	実績	漬/当初予算	実績		実	績	7年度 当初 0		
		総事業費	525			0			
■前年度の事業分析【評価(Check)】									
	指標		ボ ク 1 4-	34 /T	5年度	6年度	7年度	8年度	
	区分	1百1	票名称	単位	実績	実績	計画	計画	
指標の推移	成果	利用者数		人	0	0	0		
1日1示り71日1夕	从未	机用有数			0	U	o .		
	評価				成した ●遺				
達成度の			よる損傷が著しく						
評価と説明	説明		市内プールの今					針」が策定さ	
			と踏まえ、令和6年						
見直し余地	判定	≧ ●数年内Ⅰ	こ見直し可能 (D余地はあ	るがまだ時間	引が必要 〇名	除地なし		
■将来方向性【		Action)]							
事業の方向性				●廃止・					
資源方向性	予算	算額 〇拡大	:○現状 ●縮小		業務量)現状 ●縮小		

事務事業調書(通常評価	事業 事後	評価)							
事務事業名	総合公園	園管理事業				事業開	始年度 平原	戊17年度		
担当課	教育委員	員会 スポー	-ツ振興課		担当者	田伯	弋 宏			
■事業の執行計	画【計画	Ţ (Plan)				•				
	政策	03	文化薫る心豊	豊かな人材	の育成					
総合計画体系	施策	04	充実した生涯	基スポーツ	社会の実現					
	基本事業	集 02	スポーツ施設	ひ整備						
事業の目的	安全・付	快適にスポー	ツができる場が摂	是供される。						
古米の押雨	利用者σ	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。								
事業の概要			植木等管理3名・			バー人材センタ	一に委託。			
■事業実施結果	【実施((Do)								
		年度	5年度		6年	度	7年度 当初 44,811 7年度 8年度 計画 計画			
事業費の推移	実績/当初予算 実績				実績		当初			
	条頼/ヨ忉ア昇 美 総事業費 39,				41, 1	72	44, 8			
■前年度の事業分析【評価(Check)】										
	指標	+6+	票名称	単位	5年度	6年度				
	区分	181	示句例	中位	実績	実績	計画	計画		
指標の推移	成果和	川用者数		У	28, 604	25, 955	29, 000	29, 000		
	評価	〇達成、	既ね達成した	●多少は達	成した 〇達	成できず				
達成度の		前年度より	J利用者数が減少	したが、概	限調に推移	している。				
評価と説明	説明									
見直し余地	判定	〇数年内	こ見直し可能	●余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇余	₹地なし			
■将来方向性【	改善(Ac	ction)]	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							
事業の方向性	O見直し	レ継続 ●現	現状どおり継続!	〇廃止・	 完了					
資源方向性	予算				業務量	○拡大 ●	現状 〇縮小			

事務事業調書(通常訊	呼価事業 事 後	(評価)					
事務事業名	B&0	3海洋センタ-	-管理事業			事業開	始年度 平	成26年度
担当課	教育委	長員会 スポ−	-ツ振興課		担当者	田伯	代 宏	
■事業の執行計	画【計	·画(Plan)】						
	政策	03	文化薫る心豊	豊かな人材	の育成			
総合計画体系	施策	04	充実した生涯	エスポーツ	社会の実現			
	基本導	事業 02	スポーツ施設	设の整備				
事業の目的		\ら高齢者まで	の、健康づくりや	⁵ レクエー:	ションの場とし	ノて、また、オ	⟨泳の普及を図	₹
ず木の口口	ిం.							
事業の概要	年数の経過とともに老朽化が著しくなったため、全面改装が必要である。							
		(D _a) \						
■事業実施結果	【実施				0.7		7.4	- d-
士		年度	5年度		6年			F度
争美質の推移	事業費の推移 実績/当初予算		実績		実			4初
■☆左広の古巻	/\	総事業費	24, 737		18, 6	017	17,	267
■前年度の事業		【評価 (Check)			r to to	C 는 다	76.6	0/5/55
	指標	指	標名称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度
	区分	7.5	A 1.	—	実績	実績	計画	計画
指標の推移	成果	利用者数		人	9, 029	5, 493	10, 000	10, 000
	-							
	評価	□ ○達成、	概ね達成した (う多少は達	成した ●達	成できず		
達成度の	В 1 11		多工事の実施に伴				数は減少した	_
評価と説明	説明		9 — 4 4 7 7 11 11 11	· () / () / ()	122 2 12 3 0 12	7207(11711)	210425010	. 0
11 m C 100.91	176-5	,,						
見直し余地	判员	E 〇数年内	に見直し可能	●余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇余	き地なし	
■将来方向性【改善(Action)】								
事業の方向性		直し継続 ●耳	見状どおり継続	〇廃止・	完了			
資源方向性	予.	算額 〇拡大			業務量	○拡大 ●	現状 〇縮小	\

事務事業調書((評価)					
事務事業名	菖蒲沥	《企園管理事 》	Ę			事業開	始年度 平月	成26年度
担当課	教育委	€員会 スポー	-ツ振興課		担当者	田伯	代 宏	
■事業の執行計			THE STATE OF THE S					
	政策	03	文化薫る心豊					
総合計画体系	施策	04	充実した生涯		社会の実現			
	基本事	事業 02	スポーツ施設	段の整備				
事業の目的	安全・	快適、かつ効	率的にスポーツか	「できる場だ	が提供される。			
丰	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。							
事業の概要	管理については、シルバー人材に委託している。							
■事業実施結果	【実施							
		年度	5年度		6年	度	7年	度
事業費の推移	実績	漬/当初予算	実績		実	績	当初	
7 77.00		総事業費	8, 885		16, 4		9, 6	
■前年度の事業分析【評価(Check)】								
	指標	+64	ー ー ク い	光十	5年度	6年度	7年度	8年度
	区分	1百1	漂名称	単位	実績	実績	計画	計画
指標の推移	成果	利用者数		人	6, 473	12, 971	13, 000	13, 000
	評価	 ■達成、	既ね達成した ()多少は達	成した 〇達	成できず		
達成度の			が前年度及び当初			特に、運動場	の利用者が増加	加している。
評価と説明	説明			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0	131-1 2239		,, o () o
11 lm C 100-51	ши							
見直し余地	判定	2 〇数年内	こ見直し可能 (●余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇余	・地なし	
		Action)		,			<u> U. U</u>	
事業の方向性			現状どおり継続	〇廃止・	完了			
資源方向性 予算額 ○拡大 ●現状 ○縮小 業務量 ○拡大 ●現状 ○縮小							現状 〇縮小	

事務事業調書((評価)						
事務事業名	その他	心の施設管理事	業			事業開	始年度 平月	成26年度	
担当課	教育委	₹員会 スポー	-ツ振興課		担当者	田伯	七 宏		
■事業の執行計	画【計	画(Plan)】							
	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成						
総合計画体系	施策	04	充実した生涯		社会の実現				
	基本事	事業 02	スポーツ施設	との整備 しんしん					
事業の目的		快適、かつ効	率的にスポーツか	「できる場だ	が提供され、ス	ポーツをする	市民が増加す		
争未の日的	る。								
車業の瓶曲	利用者	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。							
事業の概要			川運動場・喜連川	運動場テ	ニスコート・喜	連川弓道場等	F		
■事業実施結果	【実施	(Do)							
		年度	5年度		6年	度	7年	度	
事業費の推移	実績/当初予算 実績				実績		当初		
		総事業費	15, 637		18, 0	36	7年度 当初 14,380 7年度 8年度 計画 計画 1,600 1,600		
■前年度の事業分析【評価(Check)】									
	指標	+6+	漂名称	単位	5年度	6年度			
	区分	1日1	宗	単位	実績	実績	計画	計画	
指標の推移	成果	利用者数		人	11, 049	15, 429	1 600	1 600	
1日1示VノTE19	八木	们用有数			11,049	10, 423	1, 000	1, 000	
	評価)多少は達		成できず			
達成度の		利用者数点	が前年度及び当初	の計画より	「も上回った。				
評価と説明	説明	1							
見直し余地	判定	≧ ○数年内	に見直し可能	●余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇余	≷地なし		
	7 , I	Action)]							
事業の方向性			見状どおり継続	〇廃止・					
資源方向性	予算	算額 〇拡大	、●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●	現状 〇縮小		

事務事業調書(通常評	価事業 事後	評価)							
事務事業名	喜連川	体育館管理事	業					成26年度		
担当課	教育委	₹員会 スポー	-ツ振興課		担当者	田伯	七 宏			
■事業の執行計	画【計	画(Plan)】								
	政策	03	文化薫る心豊							
総合計画体系	施策	04	充実した生涯		社会の実現					
	基本事		スポーツ施設							
事業の目的	低料金	で健康増進の	ために利用される	,)						
争未の日町		安心・安全に施設を利用できる。								
事業の概要	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。シルバー人材に管理を委託してい									
	る。((昭和54年3)	月1日設置)							
■事業実施結果	【実施	(Do)								
		年度	5年度		6年	度	7年	度		
事業費の推移	実績	漬/当初予算	実績		実績		当初			
		総事業費	10, 600		12, 6	86	13, 5	宏 7年度 当初 13,533 7年度 8年度 計画 計画 25,000 25,000		
■前年度の事業分析【評価(Check)】										
	指標	tE:	票名称	単位	5年度	6年度				
	区分	1日1	宗口你	丰位	実績	実績	計画	計画		
指標の推移	成果	利用者数			22, 566	24, 557	25 000	25 000		
7日1示 リカエイタ	及木	们用省数			22, 300	24, 337	23, 000	23, 000		
	評価)多少は達		<u>成できず</u>				
達成度の			が前年度及び当初	の計画より	も上回った。					
評価と説明	説明	1								
見直し余地	判定	〇数年内	こ見直し可能	●余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇余	≷地なし			
■将来方向性【		Action)]								
事業の方向性	〇見直		見状どおり継続	〇廃止・						
資源方向性	予算	算額 〇拡大	、●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●	現状 〇縮小			

事務事業調書(評価)						
事務事業名	鬼怒川	運動公園管理	事業			事業開	始年度 平月	成26年度	
担当課	教育委	員会 スポー	-ツ振興課		担当者	田伯	七 宏		
■事業の執行計									
	政策	03	文化薫る心豊						
総合計画体系	施策	04	充実した生涯		社会の実現				
	基本事		スポーツ施設						
事業の目的	安全・	快適、かつ効	率的にスポーツか	「できる場か	が提供される。				
事業の概要			便性を高めるため 場管理はグラウン			:補助金を交付	けして対応。		
■事業実施結果	【実施	(Do)							
		年度	5年度		6年	度	7年	度	
事業費の推移	事業費の推移 実績/当初予算 実績		実績		実績	漬	当	初	
		総事業費	7, 275		6, 46	69	9, 2	82	
■前年度の事業分析【評価(Check)】									
	指標	±5+	票名称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度	
	区分	1 81	宗 仁 你	中位	実績	実績	計画	計画	
指標の推移	成果	利用者数		人	10, 836	14, 137	15, 000	15, 000	
	評価	ī ●達成、	既ね達成した ()多少は達	成した 〇達	成できず	•		
達成度の		利用者数#	が前年度及び当初	の計画より	しも上回った。				
評価と説明	説明	1							
見直し余地	判定	? ○数年内/	こ見直し可能	全地けた	るがまだ時間	が必要 〇全	: :地なし		
		Action)		- //\ ~ E C C	0 1 C F 1 F	<u> </u>	(, <u>,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</u>		
事業の方向性	〇見直		現状どおり継続	〇廃止・	完了				
<u>資源方向性</u> 予算額 ○拡大 ●現状 ○縮小 業務量 ○拡大 ●現状 ○縮小 単現状 ○縮小									

事務事業調書(評価)								
事務事業名	鷲宿体	育館管理事業				事業開	始年度 平月	成22年度			
担当課	教育委	員会 スポー	-ツ振興課		担当者	田伯	七 宏				
■事業の執行計		回【計画(Plan)】									
	政策	03	文化薫る心豊								
総合計画体系	施策	04	充実した生涯		社会の実現						
		基本事業 02 スポーツ施設の整備									
事業の目的	低料金	で健康増進の	ために利用される	、安心・5	安全に施設が利	用できる。					
事業の概要			便性を高めるため	に維持管理	里を行う。						
■事業実施結果	【実施	(Do)									
		年度	5年度		6年		7年				
事業費の推移	実績	漬/当初予算	実績		実績		当初				
		総事業費	1, 449		3, 71	9	3, 7	92			
■前年度の事業		評価 (Check)									
	指標	ti: t	画夕 称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度			
	区分	181	指標名称		実績	実績	計画	計画			
指標の推移	成果	利用者数		人	2, 577	5, 206	6, 000	6, 000			
	評価	[●達成、	既ね達成した ()多少は達	成した 〇達	成できず					
達成度の		利用者数点	が前年度及び当初	の計画より	も上回った。						
評価と説明	説明	1									
見直し余地	判定 ○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし										
■将来方向性【		Action)]									
事業の方向性	〇見直	[し継続 ●現	!状どおり継続	〇廃止・	完了						
資源方向性	予算	算額 ○拡大	:●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●	現状 〇縮小				

	通常評価		:評価)					
事務事業名	河戸体育	館管理事業				事業開	開始年度 平	·成22年度
担当課	教育委員	会 スポー	-ツ振興課		担当者	f 田·	代宏	
■事業の執行計		(Plan)						
	政策	03	文化薫る心豊	豊かな人材	の育成			
総合計画体系	施策	04	充実した生涯	 ほスポーツ	社会の実現			
	基本事業	02	スポーツ施設	役の整備				
事業の目的	低料金で	健康増進の	ために利用される	る、安心・	安全に施設を利	川用できる。		
事業の概要		安全性。利	便性を高めるため	かに維持管 ³	理を行う。			
■事業実施結果	【実施([Oo)]						
	年	F度	5年度		6年	度	74	年度
事業費の推移	実績/当	当初予算	実績		実績		当初	
		業費	1, 689		1, 4	15	3,	078
■前年度の事業	分析【評	価 (Check)						
	指標上指標名称		単位	5年度	6年度	7年度	8年度	
	区分	181	宗 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	+-	実績	実績	計画	計画
指標の推移	成果 利	用者数		人	476	855	900	900
	評価	●達成、	既ね達成した (○多少は達	成した 〇達	成できず	•	•
達成度の		利用者数点	が前年度及び当初					
評価と説明	説明							
見直し余地	判定	〇数年内	こ見直し可能	●余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇名	会地なし	
■将来方向性【	改善(Act	tion)]						
事業の方向性	〇見直し	継続 ● 明	状どおり継続	〇廃止・	 完了			
資源方向性	予算額		: ●現状 〇縮小		業務量	○拡大	現状 〇縮小	١

事務事業調書(:評価)								
事務事業名	金鹿体	育館管理事業				事業開	始年度 平月	成22年度			
担当課	教育委	₹員会 スポー	-ツ振興課		担当者	田伯	七 宏				
■事業の執行計	画【計				•	•					
	政策	03	文化薫る心豊								
総合計画体系	施策	04	充実した生涯		社会の実現						
		基本事業 02 スポーツ施設の整備									
事業の目的	低料金	で健康増進の	ために利用される	。 安心・ S	安全に施設を利	川用できる。					
事業の概要			便性を高めるため	に維持管理	理を行う。						
■事業実施結果	【実施	(Do)									
		年度	5年度		6年	.度	7年	度			
事業費の推移	実績	績/当初予算	実績		実績		当初				
		総事業費	1, 133		1, 4	78	3, 1	10			
■前年度の事業	<u>分析【</u>	評価 (Check)									
	指標				5年度	6年度	7年度	8年度			
	区分	181	示 つ 你	単位	実績	実績	計画	計画			
指標の推移	成果	利用者数		人	786	1, 230	1, 300	1, 300			
	評価	Б ■達成、	既ね達成した ()多少は達	成した 〇達	成できず	•				
達成度の		利用者数点	が前年度及び当初	の計画より	りも上回った。						
評価と説明	説明	1									
見直し余地	判定 ○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし										
		Action)	75,2 - 7110	2 ., 2,							
事業の方向性	〇見直		!状どおり継続	〇廃止・	完了						
資源方向性		算額 〇拡大	. ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●	現状 〇縮小				

事務事業調書(:評価)								
事務事業名	穂積体	育館管理事業				事業開	始年度 平	成22年度			
担当課	教育委	養員会 スポー	-ツ振興課		担当者	f 田·	代宏				
■事業の執行計		画(Plan)】									
	政策	03	文化薫る心豊								
総合計画体系	施策	04	充実した生涯		社会の実現						
		基本事業									
事業の目的	低料金	で健康増進の	ために利用される	。 安心・ S	安全に施設を和	利用できる。					
事業の概要	利用者	の安全性・利	便性を高めるため	に維持管理	里を行う。						
■事業実施結果	【実施	(Do)									
		年度	5年度		6年	度	74	丰度			
事業費の推移	実績	績/当初予算	実績		実績		当初				
		総事業費	7, 193		6	12	1, (079			
■前年度の事業	<u>分析【</u>	評価 (Check)									
		指標指標名称			5年度	6年度	7年度	8年度			
	区分	181	1日1宗 17 1小		実績	実績	計画	計画			
指標の推移	成果	利用者数		人	0	538	550	550			
	評価	」 ●達成、	既ね達成した()多少は達	成した 〇遺	成できず					
達成度の		アリーナ	・面等の改修工事	が終わり、	利用を再開し	た。					
評価と説明	説明	1									
見直し余地	判定	〇数年内	こ見直し可能 (全地はあ	るがまだ時間	が必要 〇名	会地なし				
■将来方向性【		Action)									
事業の方向性	〇見直	1 し継続 ● 明	!状どおり継続	〇廃止・	完了						
資源方向性	予算	算額 〇拡大	:●現状 ○縮小		業務量	○拡大	現状 〇縮小	\			

1 100 1 014 M.1 III 1	通常評価	_ , , , , , , ,	:評価)							
事務事業名	喜連川高	高校跡地管珥	及び整備事業			事業開	始年度 平	成24年度		
担当課	教育委員	員会 スポー	-ツ振興課		担当者	田伯	代 宏			
■事業の執行計	画【計画	🗓 (Plan) 】				•				
	政策	03	文化薫る心豊	豊かな人材	の育成					
総合計画体系	施策	04	充実した生涯	エスポーツ	社会の実現					
	基本事業	業 02	スポーツ施設							
+ 414 0 17 44			川運動場の利用館		暖和し、安全・	快適にスポー	-ツができる均	易を		
事業の目的	提供する									
—			便性を高めるため	た維持管理	埋を行う。喜高	跡地再整備基	本計画に基づ	j j		
事業の概要		ソカー場(H29			周辺施設と順					
■事業実施結果		(Do)]	78,77	2, , ,	7-7-20-22	711 NII O C C	, , ,			
		年度	5年度		6年	度	75	手度		
事業費の推移	実績	実績/当初予算 実績			実績		当初			
7 51456 14 712 15	総	事業費	7, 950		16, 678			996		
■前年度の事業	分析【評	平価 (Check)			,		,			
	+6 +==		= <i>p 1</i> L	224 / L	5年度	6年度	7年度	8年度		
	区分	指標名称		単位	実績	実績	計画	計画		
指標の推移					12, 398	13, 358	14, 000	14, 000		
担保の推修	八米 ↑	刊用有数		人	12, 390	13, 330	14, 000	14, 000		
	評価	評価 ┃●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず								
達成度の		利用者数な	が前年度及び当初	の計画より	しも上回った。					
評価と説明	説明									
見直し余地	判定 ○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし									
■将来方向性【		ction)]								
事業の方向性	●見直し		!状どおり継続	〇廃止・						
資源方向性	予算:	額 〇拡大	:●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●	現状 〇縮小	\		

事務事業調書(通常評		評価)						
事務事業名		スタジアム管			事業開始年度 平成27年度				
担当課	教育委	員会 スポー	-ツ振興課		担当者	田	七 宏		
■事業の執行計		画(Plan)】							
	政策	03	文化薫る心豊						
総合計画体系	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現						
	基本事	業 02	スポーツ施設	との整備					
東世の日44 健康増進のため利用される。									
事業の目的	安心・	安全に施設を	利用できる。						
古米の畑田			~ 2 1 時(日曜 ·	祝日は1	7 時)				
事業の概要	2. 休:	場日 年末年	始		(平成27	年10月1E	設置)		
■事業実施結果	【実施	(Do)							
		年度	5年度		6年	度	7年	度	
事業費の推移	実績	実績/当初予算 実績			実績		当初		
	ŕ	総事業費	25, 306		28, 489		41, 2		
■前年度の事業:	分析【	評価 (Check)							
	指標 比博名称			単位	5年度	6年度	7年度	8年度	
	区分	打百 1	指標名称		実績	実績	計画	計画	
指標の推移	成果	利用者数			21, 141	23, 242	24, 000	24, 000	
担保の推修	八米	利用有数			21, 141	23, 242	24, 000	24, 000	
	評価	●達成、	既ね達成した ()多少は達	成した 〇達	成できず			
達成度の		利用者数#	が前年度及び当初	の計画より	も上回った。				
評価と説明	説明								
見直し余地	判定 ○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし								
■将来方向性【	改善(Action)]	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
事業の方向性		し継続 ●明	状どおり継続	〇廃止・	完了				
資源方向性	予算		: ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●	現状 〇縮小		

1 372 3 7 7 7 7 7 7 7 7			評価)							
事務事業名	グラウ	フンドゴルフ場	号 管理補助事業			事業開	始年度 平	成26年度		
担当課	教育委	員会 スポー	-ツ振興課		担当者	大!	東田枝			
■事業の執行計						·				
	政策	03	文化薫る心豊	豊かな人材	の育成					
総合計画体系	施策	04	充実した生涯	エスポーツ	社会の実現					
13 - 11 - 11 11	基本事	基本事業 02 スポーツ施設の整備								
±** 0 0 44	市民の心身の健全な発達と生涯スポーツの発展に寄与することにつながるグラウンドゴルフ									
事業の目的		振興を図る。								
古世の四五			ゴルフ場及び鬼怒	※川運動公	園グラウンドコ	「ルフ場を管理	関する団体に対	t L		
事業の概要	補助を									
■事業実施結果										
		年度	5年度		6年	度	7年	F度		
事業費の推移	実績	責/当初予算	実績		実績		当初			
		総事業費	288		28	8	2	88		
■前年度の事業	分析【	評価(Check)								
	指標	+6+	漂名称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度		
	区分	1日1	宗	- 平位	実績	実績	計画	計画		
上 指標の推移	活動	市内グラウンド	ゴルフ場(2か所)	人	2, 476	2, 509	2, 550	2, 600		
付けいが出物	伯刬	で開催する大会	参加者数		2, 470	2, 309	2, 330	2, 000		
	評価				成した 〇達					
達成度の			ド・ゴルフ協会へ							
評価と説明	説明	【促進される	るとともに、市内	2ヶ所のグ	ラウンドゴルフ	フ場の適正管理	≣につながっ た	: 。		
見直し余地	判定 ○数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ●余地なし									
■将来方向性【		Action)]								
事業の方向性			見状どおり継続	〇廃止・						
資源方向性	予算	算額 〇拡大	、●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●	現状 〇縮小	•		

事務事業調書(通常評	価事業 事後	評価)							
事務事業名	さくら	市スポーツ協	3会補助事業				始年度 平	成26年度		
担当課	教育委	員会 スポー	-ツ振興課		担当者	岡	本 崇男			
■事業の執行計	画【計	可【計画(Plan)】								
	政策	03	文化薫る心豊	とかな人材	の育成					
総合計画体系	施策 04		充実した生涯	E スポーツ	社会の実現					
	基本事業 03 スポーツ団体・指導者の育成									
事業の目的	1. 市	民のスポーツ	活動の促進が図ら	れる。						
争未の日町			や体力の保持増進							
事業の概要			と市民の体力向上		なスポーツ精神	₱の育成を図る	ため、市スホ	ᡲ —		
			業に対して補助を	<u>そ行う。</u>						
■事業実施結果	【実施	(Do)								
	年度 5年度				6年		7年度			
事業費の推移	実績/当初予算 実績				実績		当初			
		総事業費	4, 822		4, 8	22	4, 8	22		
■前年度の事業	■前年度の事業分析【評価(Check)】									
	指標	指	票名称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度		
	区分	ንርጎጽ ነገሳ		+12	実績	実績	計画	計画		
指標の推移	活動	大会のべ参加者	数	人	12, 080	13, 658	14, 236	14, 236		
	活動	教室のべ参加者	数	人	64, 745	79, 448	93, 979	93, 979		
	1,2,3				,	,	00, 070	00, 070		
\ - 1\	評位	評価 ●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず								
達成度の			協会への補助を通							
評価と説明	説明 康・体力の維持増進が図られた。令和6年度は、縮小されていた大会や教					大会や教室の	開催も増加			
	し、コロナ禍以前の水準に戻りつつある。									
		Action)	3.15 15 45 11 6bb 6+	O = 1 - 1	5 7					
事業の方向性				〇廃止・			TRUE 스ớc Ji			
資源方向性	すり	算額 ○拡大	:●現状 ○縮小		業務量	○拡大	現状 〇縮小			

事務事業調書(7-1-71		(評価)								
事務事業名	プロス	スポーツ等交流					開始年度 令	3和 5年度			
担当課	教育委	員会 スポー	-ツ振興課		担当者	大	東田枝				
■事業の執行計	画【計	可【計画(Plan)】									
	政策	03	文化薫る心豊								
総合計画体系	施策	04	充実した生涯								
	基本事	基本事業 03 スポーツ団体・指導者の育成									
事業の目的	プロス	ポーツクラブ	と連携し、各種事	業を実施で	することにより	リ市のスポーツ)の振興を図	る。			
事業の概要	実施す	[·] る。	と協力し市内小中	学校での	スポーツ教室、	健康教室、名	♪種イベント:	等を			
■事業実施結果	【実施	(Do)									
		年度	5年度		6年	度	7	年度			
事業費の推移	実紀	実績/当初予算 実績			実	績	当初				
		総事業費	4, 300		3, 6	28	4,	440			
■前年度の事業分析【評価(Check)】											
	指標	tE:	画夕 称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度			
	区分	指標名称		丰四	実績	実績	計画	計画			
指標の推移	成果	実施事業数		回	12	12	5	5			
	評価	」 ●達成、	既ね達成した()多少は達	成した 〇道	成できず	•	•			
達成度の		プロスポ-	-ツチームと協力				スポーツに角	虫れる機会を創			
評価と説明	説明		とにつながった。								
			-ツの普及啓発に								
見直し余地	判定		こ見直し可能 (が必要 ●糸	除地なし				
■将来方向性【	改善(Action)]									
事業の方向性	〇見直			〇廃止・							
資源方向性	予算	算額 〇拡大	、○現状 ●縮小		業務量	○拡大 ●	〕現状 ○縮八	\ \			

事務事業調書((評価)								
事務事業名	ゴルフ	7活性化推進事	業			事業開	始年度	和元年度			
担当課	教育委	₹員会 スポー	-ツ振興課		担当者	大!	東田枝				
■事業の執行計	画【計										
	政策	03	文化薫る心豊								
総合計画体系	施策	04	充実した生涯	Eスポーツ	社会の実現						
		基本事業 99 総合事業									
事業の目的		市民の健康増進及び青少年の健全な育成を図るとともに、市内ゴルフ場利用者の増加による									
争未の日的		業の活性化を									
事業の概要	さくら	市ゴルフ活性	化委員会へ補助金	を交付する	3 .						
	<u>L</u>										
■事業実施結果	【実施										
		年度	5年度		6年			度			
事業費の推移	実績	績/当初予算	実績		実績		当初				
		総事業費	2, 000		2, 00	00	2, 0	00			
■前年度の事業		評価 (Check)									
	指標				5年度	6年度	7年度	8年度			
	区分	181	ホロ が	単位	実績	実績	計画	計画			
指標の推移	活動		ンペ開催支援事業利	人	1, 918	1, 976	2, 000	2, 000			
10 100 10 10	70.20	用者数			1, 010	1, 070	2, 000	2, 000			
	/-				B	D - 1 18					
	評価			多少は達		成できず					
達成度の			り利用活性化及び	市内ゴルフ	'場を訪れるこ	とによる交流	人口の増加に	より、産業の			
評価と説明	説明	月 ┃活性化が図	図られた。								
見直し余地	判定		に見直し可能)余地はあ	<u>るがまだ時間</u>	が必要 〇分	<u><地なし</u>				
		Action)]	7 1 5 1 5 1 5 1 1 6 1 5 4	~ + 1							
事業の方向性	〇見直			〇廃止・							
資源方向性	予算	算額 〇拡大	、●現状 ○縮小		業務量	○拡大	現状 〇縮小				